

#10 赤はアカンか, アカンくないか

心理学@岐阜薬科大学

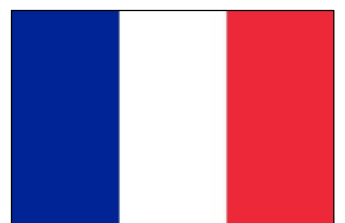
メニュー

- 赤は「アカン心理」を喚起させる
- 赤は「アカンくない心理」を喚起させる

色へのアプローチ

- 物理学：光線の周波数
- 生理学，神経学：目と脳の解剖学的構造，後頭葉での視覚処理
- 動物行動学：繁殖期における体表変化，有毒生物
- 心理学：色の心理的效果

赤と青：代表的なシンボル対比



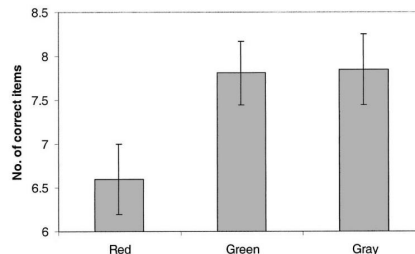
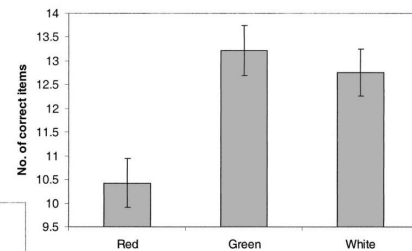
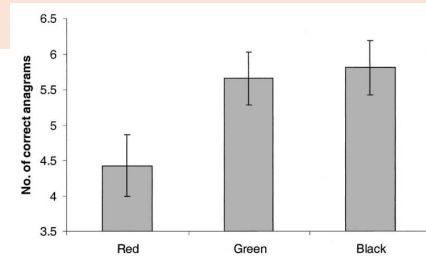
自由
平等
友愛

対応は不明



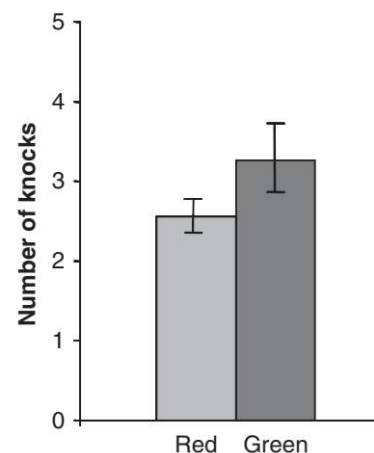
赤と学力 (Elliot et al., 2007)

- 実験1：被験者番号の色と15問のアナグラム課題
- 実験2, 3：表紙の色とアナロジ課題
 - 実験2は赤, 緑, 白
 - 実験3は赤, 緑, 灰
- 実験4：表紙の色と数的処理課題



赤と動機づけ

- 赤とノックの回数 (Elliot et al., 2009)
 - 被験者に受けてもらう課題の例題が書かれた白いバインダーを渡す
 - 開けると「アナロジ」という文字が, 赤か緑の紙に書かれている
 - テストの部屋のドアには「Please knock」

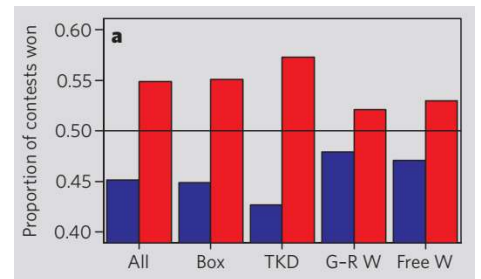
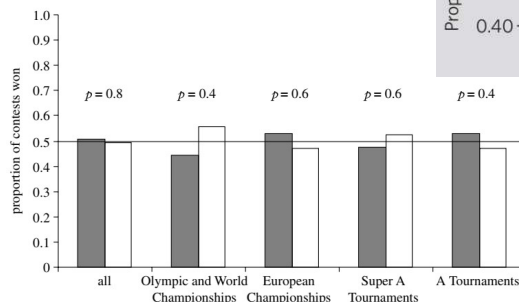


赤は潜在意識に作用する

- 実験後に「実験の目的が何か」を見抜ける被験者はいない
- 赤は「回避動機づけ」を喚起させる
 - 知能が試される場合は「評価懸念」を高める
- 後天的理由：赤信号、採点など、赤と不安の随伴経験？
- むしろ、進化生物学的な理由か？
 - アカゲザルは赤よりも青い服を着た人から餌を奪う (Khan et al., 2011)

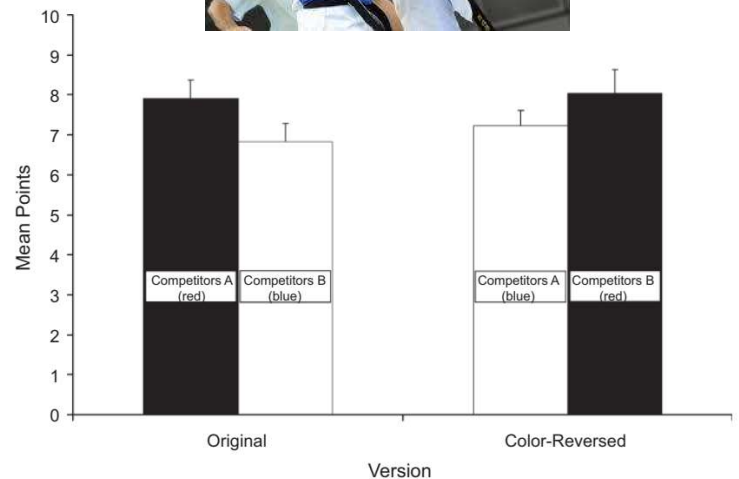
赤とスポーツ

- 赤い防具やユニフォームを身につけた選手は、青の選手よりも勝率が高い (Hill & Barton, 2005)
 - 2004年アテネ五輪：ボクシング、テコンドー、レスリング (グレコローマン、フリースタイル)
- 柔道の青vs.白では差がない (Dijkstra & Preenen, 2008)
 - アテネとその他の大会



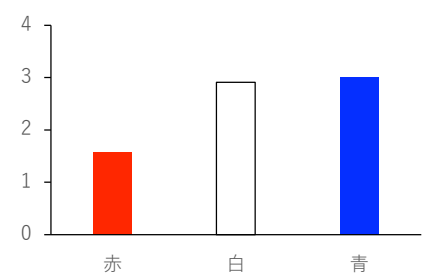
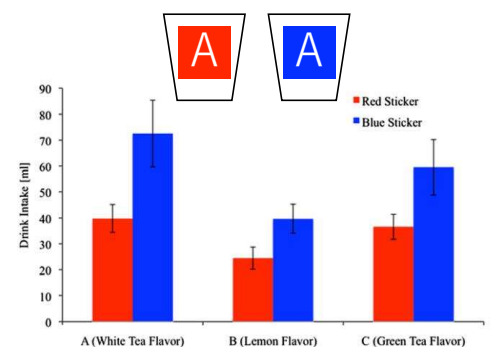
赤と審判員 (Hagemann et al., 2008)

- テコンドーのベテラン審判員42人に、実力互角の5選手の対戦動画を見せ、採点させた
- 二度目は、デジタル処理により防具の色を入れ替えた同じ動画を見せ、採点させた
 - 当然、順序効果を排するために、処理済み動画が先の被験者もいる
- 審判員も「赤の優位性」の影響を受けている



赤と食行動 (Genschow et al., 2012)

- 実験1：3つのお茶の試飲
 - 試飲量：赤ステッカー < 青ステッカー
- 実験2：調査後の休憩で出された10個のプレッツェル
 - 摂取量：赤皿 < 白皿 = 青皿
- 赤 = 回避の自然なシグナル
 - 巷でいう「青」のダイエット効果は、普段見慣れた色を青にするという後天的作用



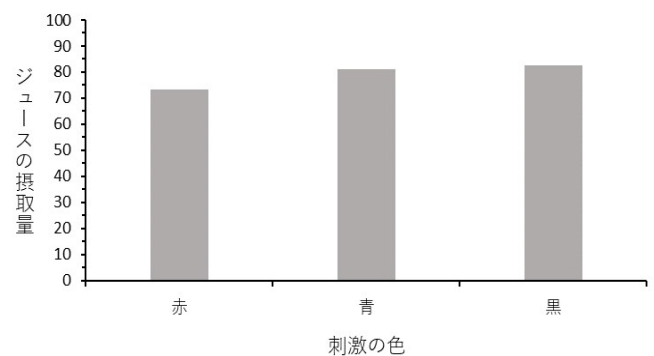
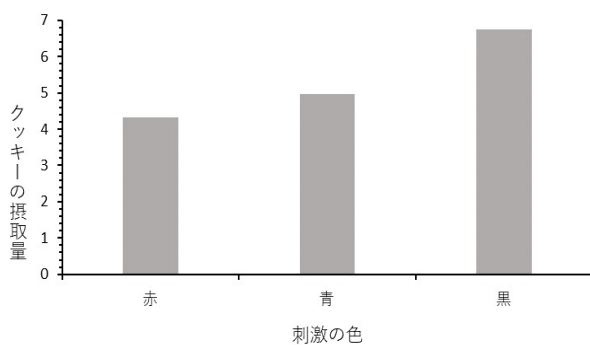
私のゼミでの研究 (荻野・月元, 2019)



ブルボン
『プチフランスバター』
16個

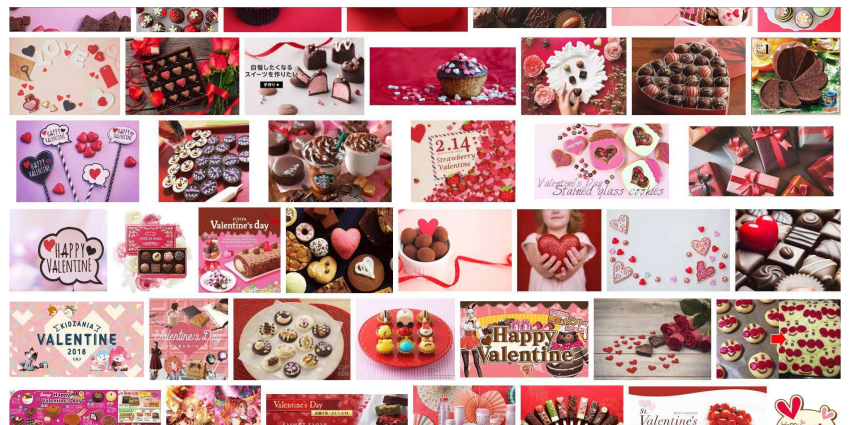


CALPIS
『カルピスウォーター』
100ml



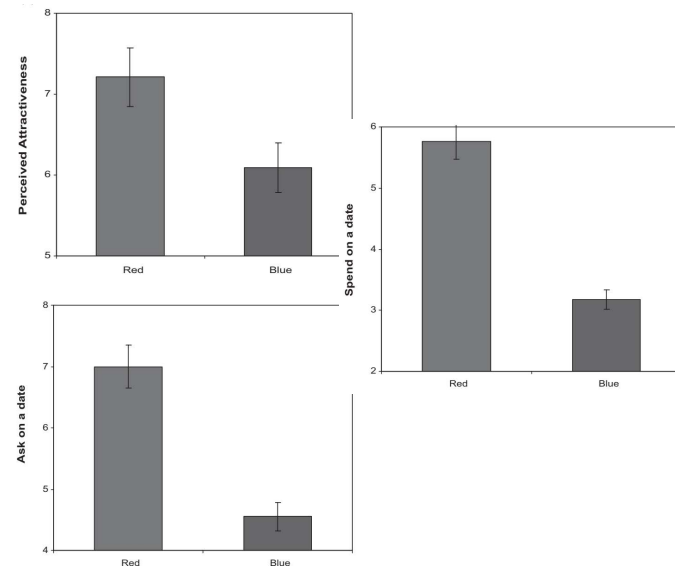
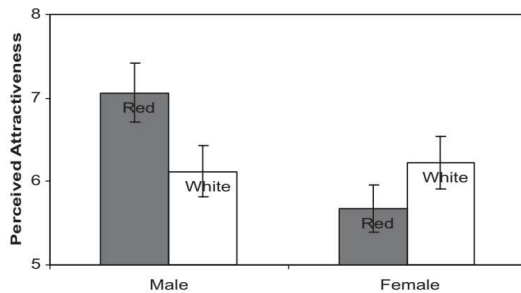
Romanticな赤

- 恋愛や性、情熱
 - 社会的事象：バレンタイン、口紅、バラ、ドレス
 - 進化生物学的事象：ヒヒやチンパンジーの繁殖期（メスの顔面、胸部、性器等）



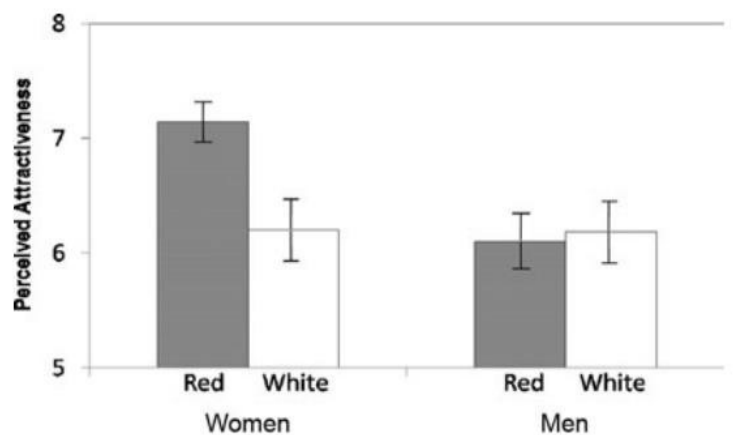
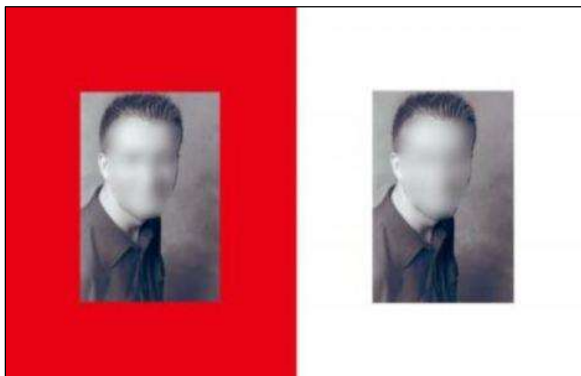
赤で魅力的に見える (Elliot & Niesta, 2008)

- 女性の写真の背景色を操作して、男性被験者に魅力度評定させる
 - 青や緑よりもやっぱり赤
- 女性被験者は「赤 + 女性」を“敵視”する傾向 (Pazda et al., 2014)



男性 + 赤はどうなの？ (Elliot et al., 2010)

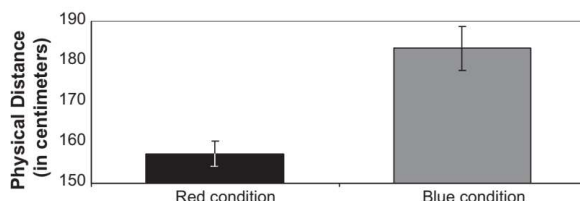
- 赤のロマンティック効果は異性に限定的



行動データで見る赤の効果

- 女性が座る予定の椅子の近くに自分の椅子を置く (Kayser et al., 2010)

- 距離：赤いシャツ < 青いシャツ



- 赤いTシャツの女性ヒッチハイカーに
男性ドライバーは車を止めやすい (Guéguen, 2010)

TABLE I. Percentage of motorists who stopped according to experimental condition and gender of motorist.

Group	T-shirt color					
	Black	White	Red	Yellow	Blue	Green
Male motorists (N = 3474)	12.48%a (64/513)	13.98%a (71/508)	20.77%b (103/496)	14.89%a (77/517)	14.11%a (68/482)	13.17%a (67/508)
Female motorists (N = 1776)	5.98% (18/301)	7.12% (22/309)	9.03% (25/277)	9.60%a (29/302)	6.69% (19/284)	5.28%b (16/303)

Percent with different letters are statistically different.

3024の誤り⇒

私のゼミ生の研究 (日下部・月元, 2022)

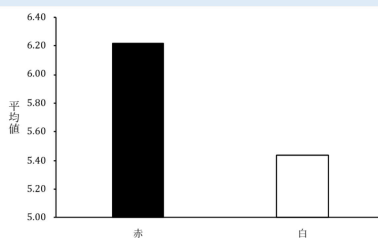
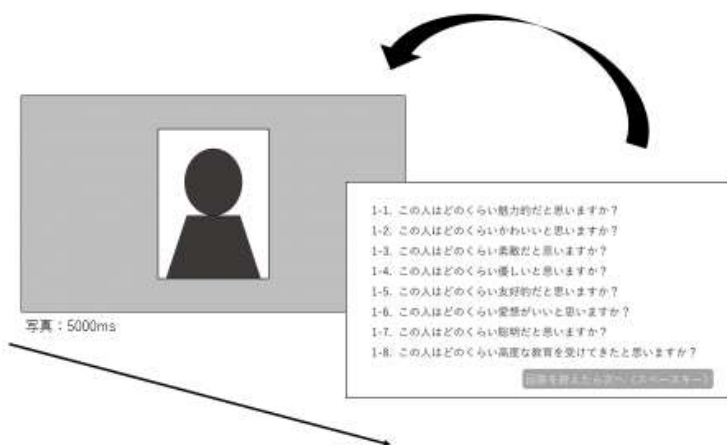


Figure 2 魅力得点の平均

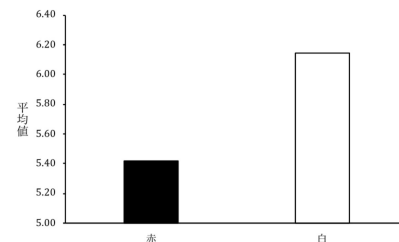


Figure 7 愛想得点の平均

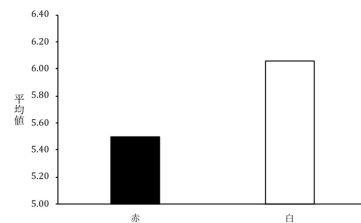


Figure 6 友好的得点の平均

まとめ

- 赤は優位を表す
 - 時に回避動機づけを喚起させ，時に魅力を感じさせる
- 赤は身体を使う課題のパフォーマンスを向上させる
 - 但し，それは審判などの判定者の微妙な裁定が関わる場合
- 赤は頭を使う課題のパフォーマンスを低下させる
 - 赤はワナなのだ！と知っていれば，無意識の影響を避けられるかも